

第1期株主通信

平成27年1月1日～平成27年12月31日

Business Report

目次

| | |
|-------------|----|
| グループ中核概念 | 01 |
| ごあいさつ | 02 |
| 通期連結業績ハイライト | 03 |
| 通期連結財務諸表 | 05 |
| トピックス | 07 |
| グループ会社紹介 | 09 |
| 会社情報 | 14 |



日本創発グループ
JAPAN CREATIVE PLATFORM GROUP

We Craft Your Imagination.

グループ中核概念

Vision

日本創発グループの
存在意義／めざすこと

Mission

ビジョンの実現に向けて、
日本創発グループがなすべきこと

Value

ビジョンとミッションの下、
日本創発グループが
お客さまや社会に提供する価値

We Craft Your Imagination.

お客さまが羽ばたかせるご自身のイマジネーション。
私たちは、多様なリソースと先進技術を駆使して、それを確かなカタチにするお手伝いをしていきます。

チームワーク

お客さまのチームの一員との心持ちで最善を尽くし、ベスト・パートナーとなることをめざします。
そのためにも、社内・グループ内のチームワークの強化に努めます。

プロの真心と技

私たちは、お客さまのご満足と成功を願う真心と、
それを支える技を兼ね備えたプロフェッショナルです。

言い訳のない品質

納品物の品質はもとより、企画段階からアフター・フォローまでのプロセスとスピードにおいても、
言い訳のない高い品質を実現します。

プラスαの追求

私たちの最大の喜びは、お客さまにご期待を越える成果をお届けし、その笑顔を見拝すること。
もっとその笑顔に出会うため、私たちは自らを鍛えながら、お客さまにとってのプラスαを追求し続けます。

我が事として

私たちは、目の前の一人ひとりのお客さまのご要望や目的、
お悩みやお困り事に真正面から向き合います。
そして、そのご満足を我が事として、丁寧に、一所懸命に追求します。

多様性の底力

私たちは、多様な個性、専門性、先進技術をもった人と会社が結びつき、切磋琢磨している集団です。
そこに息づく多様性、先進性、独創性をいっそう発揮しながら、お客さまに新鮮な驚きをお届けしていきます。

新しいカタチ

私たちは、伝統的な印刷をさらに進化させつつ、想像力と先進デジタル技術を駆使して、
クライアントの想いを、今まで見たことのないカタチでターゲットの心に刻みつけていきます。

良き市民

私たちは、良き市民として、お客さま、投資家、協力企業、業界、社員、
さらには地域社会や環境に対する責任を、誠意をもって、また積極的に果たしていきます。

株主のみなさまへ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

ここに、株式会社日本創発グループ 第1期(平成27年1月1日から平成27年12月31日)の事業の概要につきまして、ご報告申し上げます。

当社は、平成27年1月5日に単独株式移転により東京リスマチック株式会社の完全親会社として設立されました。このため、当社の第1期事業年度は平成27年1月5日から平成27年12月31日までとなりますが、当社の連結財務諸表は連結子会社となった東京リスマチック株式会社の連結財務諸表を引き継いで作成しているため、当連結会計年度は平成27年1月1日から平成27年12月31日までとなります。また、単独株式移転の方法による株式移転のため、連結の範囲に実質的な変更はありませんので、参考として東京リスマチック株式会社の平成26年12月期の連結業績との比較を前期比として記載しております。

当連結会計年度におけるわが国経済は、円安の定着と原油価格の下落による企業収益の改善と、外国人観光客の増加による個人消費の底上げもあり、全体として緩やかな回復基調で推移いたしました。しかしながら、中国及び新興国等の経済の下振れリスクによる輸出の鈍化や中東やアジアの地政学上のリスク等は存在しており、先行き不透明な状況にあります。

当社企業グループの属するクリエイティブサービス業界におきましては、スマートフォンやタブレットなどの普及、モバイル通信などのインターネット環境の拡大化などの影響を受けて顧客ニーズは急速に多種、多様化しております。

当社企業グループは、各社が得意とする分野における優れた技術及びノウハウと、最新設備を備えたグループインフラにより、印刷業界にとらわれずに幅広いビジネス展開を積極的に推進してまいりました。加えてワンストップで様々なプロフェッショナルなサービスを提供することができるよう横断的な体制を整え、ソリューション営業を行っております。

当期においては、オフセット輪転印刷サービスを主要業務とする株式会社美松堂、精巧なフィギュアの企画製造販売を行う株式会社メディコス・エンタテインメント、紙器によるセールスプロモーションツール制作を得意とする株式会社エム・ピー・ビー、主に新築分譲マンションなどのセールスプロモーションの企画及び制作を行う株式会社アスティの業績が連結会計年度期首より加わっております。さらに平成27年10月から、ファンシー・キャラクター文具・雑貨等の企画・製造を行う株式会社サカトを連結業績に加え、業務拡大を図っております。

以上の結果、当連結会計年度の業績は、売上高328億48百万円(前期比49.3%増)、営業利益は5億37百万円(前期比235.8%増)、匿名組合出資契約により先行する運用損4億14百万円の計上により経常利益32百万円(前期は経常損失98百万円)、連結子会社1社に関してグループ化当初の事業計画から遅延の発生が見込まれたため、保守的観点から、のれんの減損処理を行ったことにより当期純損失4億28百万円(前期は不動産売却に伴う特別利益及び税効果により純利益7億77百万円)となりました。

なお、当社は取締役会の監督機能の強化とコーポレート・ガバナンスの一層の充実を図るとともに、迅速な意思決定と業務執行により経営の健全性とさらなる企業価値向上を図るため、監査役会設置会社から、平成27年5月1日施行の「会社法の一部を改正する法律」(平成26年法律第90号)により新たに創設された監査等委員会設置会社に移行することといたしました。

当社企業グループは、今後も「クリエイティブをサポートする企業集団」として、クリエイティブサービス事業を軸にビジネス展開を積極的に推進することで、必要不可欠な企業集団として企業価値の向上を図るとともに株主の皆様のご期待に応えるべく努力してまいります。

皆様におかれましては、より一層のご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

平成28年3月

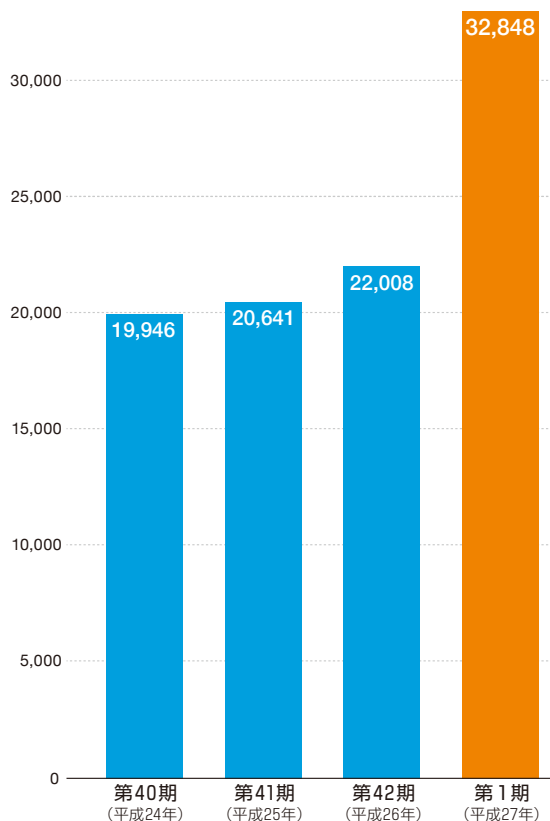
代表取締役社長 鈴木 隆一

通期連結業績ハイライト

売上高

前期比 **↑49%**

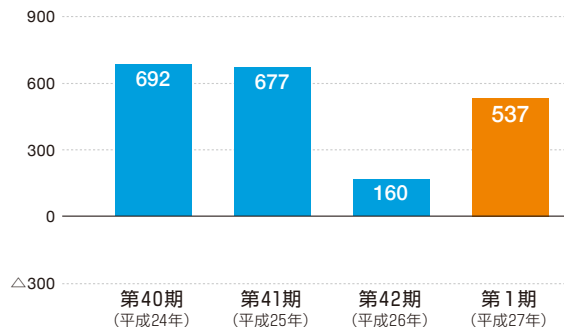
(単位：百万円)



営業利益

前期比 **↑235%**

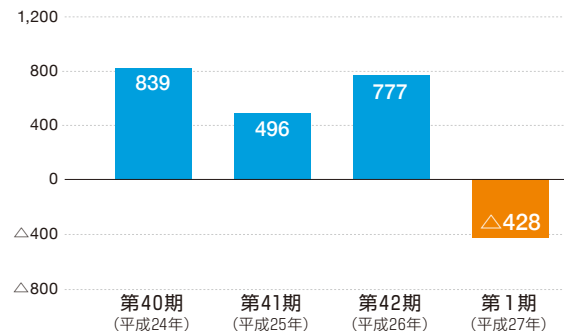
(単位：百万円)



当期純利益

前期比 **—**

(単位：百万円)

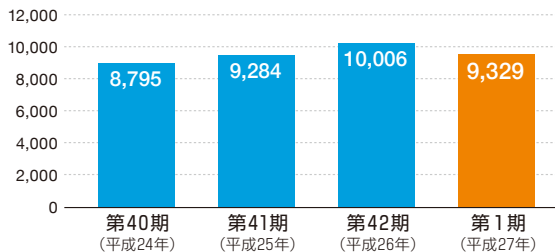


開示データについて

平成26年12月期以前の開示データにつきましては、株式会社日本創発グループの設立に伴い
上場廃止・完全子会社となった旧証券コード7861 東京リスマチック株式会社の財務データを開示しております。

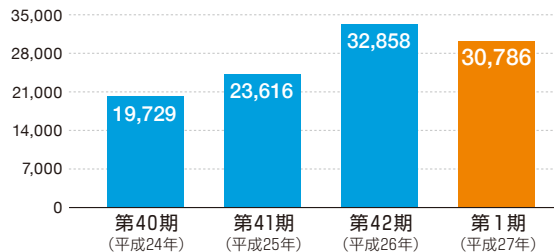
純資産

(単位：百万円)



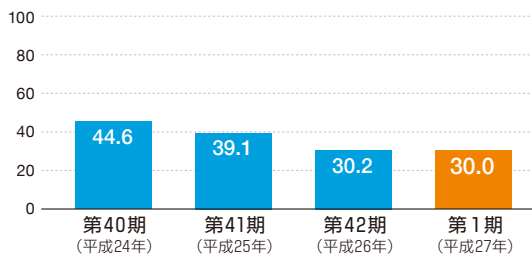
総資産

(単位：百万円)



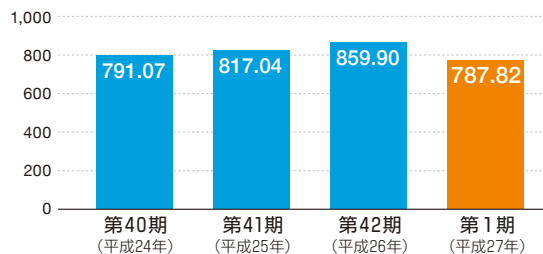
自己資本比率

(単位：%)



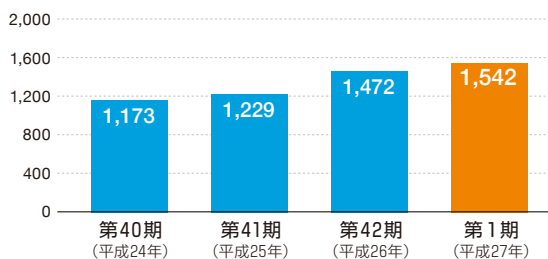
1株当たり純資産

(単位：円)



従業員数

(単位：人)



通期連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位：百万円)

| 科目 | 前期 | 当期 | 科目 | 前期 | 当期 |
|---------------|---------------|---------------|----------------|---------------|---------------|
| | 平成26年12月31日現在 | 平成27年12月31日現在 | | 平成26年12月31日現在 | 平成27年12月31日現在 |
| (資産の部) | | | (負債の部) | | |
| 流動資産 | 13,246 | 13,104 | 流動負債 | 16,720 | 15,637 |
| 現金及び預金 | 4,173 | 3,565 | 支払手形及び買掛金 | 2,544 | 1,659 |
| 受取手形及び売掛金 | 7,479 | 7,041 | 短期借入金 | 10,908 | 11,000 |
| その他 | 1,594 | 2,498 | 1年内返済予定の長期借入金 | 676 | 686 |
| | | | その他 | 2,591 | 2,292 |
| 固定資産 | 19,612 | 17,681 | 固定負債 | 6,132 | 5,820 |
| 有形固定資産 | 14,538 | 13,481 | 長期借入金 | 4,118 | 3,216 |
| 建物及び構築物 | 3,840 | 3,590 | その他 | 2,013 | 2,604 |
| 機械装置及び運搬具 | 3,258 | 2,952 | | | |
| 土地 | 7,223 | 6,703 | 負債合計 | 22,852 | 21,457 |
| その他 | 215 | 236 | | | |
| 無形固定資産 | 2,266 | 2,113 | (純資産の部) | | |
| のれん | 2,026 | 1,884 | 株主資本 | 9,775 | 9,122 |
| その他 | 240 | 229 | 資本金 | 1,279 | 400 |
| | | | 資本剰余金 | 2,374 | 3,070 |
| | | | 利益剰余金 | 6,388 | 5,839 |
| | | | 自己株式 | △267 | △187 |
| 投資その他の資産 | 2,807 | 2,087 | その他の包括利益累計額 | 146 | 109 |
| 投資有価証券 | 1,713 | 1,114 | その他有価証券評価差額金 | 137 | 84 |
| その他 | 1,093 | 972 | 為替換算調整勘定 | 24 | 21 |
| | | | 退職給付に係る調整累計額 | △15 | 3 |
| | | | 少数株主持分 | 84 | 97 |
| | | | 純資産合計 | 10,006 | 9,329 |
| 資産合計 | 32,858 | 30,786 | 負債純資産合計 | 32,858 | 30,786 |

開示データについて

平成26年12月期以前の開示データにつきましては、株式会社日本創発グループの設立に伴い
上場廃止・完全子会社となった旧証券コード7861 東京リスマチック株式会社の財務データを開示しております。

連結損益計算書

(単位：百万円)

| 科目 | 前期 | 当期 |
|--------------------|------------------------------|------------------------------|
| | 平成26年1月1日から 平成26年12月31日まで | 平成27年1月1日から 平成27年12月31日まで |
| 売上高 | 22,008 | 32,848 |
| 売上原価 | 16,287 | 25,091 |
| 売上総利益 | 5,720 | 7,756 |
| 販売費及び一般管理費 | 5,560 | 7,219 |
| 営業利益 | 160 | 537 |
| 営業外収益 | 193 | 114 |
| 営業外費用 | 452 | 619 |
| 経常利益 | △98 | 32 |
| 特別利益 | 780 | 180 |
| 特別損失 | 93 | 480 |
| 税金等調整前当期純利益 | 588 | △268 |
| 少数株主損益 調整前当期純利益 | 789 | △424 |
| 当期純利益 | 777 | △428 |

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

| 科目 | 前期 | 当期 |
|------------------|------------------------------|------------------------------|
| | 平成26年1月1日から 平成26年12月31日まで | 平成27年1月1日から 平成27年12月31日まで |
| 少数株主損益調整前当期純利益 | 789 | △424 |
| その他有価証券評価差額金 | 32 | △52 |
| 退職給付に係る調整額 | — | 18 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | 7 | △2 |
| その他の包括利益合計 | 40 | △36 |
| 包括利益 | 829 | △461 |

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| 科目 | 前期 | 当期 |
|------------------|------------------------------|------------------------------|
| | 平成26年1月1日から 平成26年12月31日まで | 平成27年1月1日から 平成27年12月31日まで |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 821 | 1,484 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △5,091 | △856 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 4,823 | △1,234 |
| 現金及び現金同等物の増減額 | 602 | △606 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 3,481 | 4,170 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 4,170 | 3,564 |

連結株主資本等変動計算書

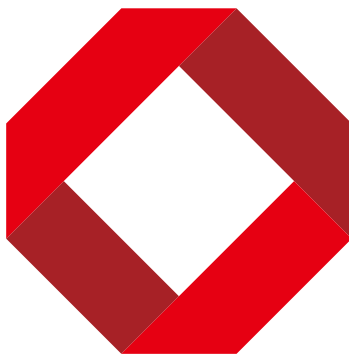
(単位：百万円)

| | 株主資本 | | | | | その他の包括利益累計額 | | | | 少数株主 持分 | 純資産 合計 |
|------------------------|-------|-------------|-------------|------|-------------------|------------------|--------------|------------------|-------------------|------------|-------------------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 | その他有価証券 評価差額金 | 為替換算 調整勘定 | 退職給付に係る 調整累計額 | その他の包括 利益累計額合計 | | |
| 当期首残高 | 1,279 | 2,374 | 6,388 | △267 | 9,775 | 137 | 24 | △15 | 146 | 84 | 10,006 |
| 会計方針の変更による 累積的影響額 | | | △50 | | △50 | | | | | | △50 |
| 会計方針の変更を 反映した当期首残高 | 1,279 | 2,374 | 6,337 | △267 | 9,724 | 137 | 24 | △15 | 146 | 84 | 9,955 |
| 株式移転による増加 剰余金の配当 | △879 | 879 △215 | △69 △428 | 6 | — △278 △428 | | | | | | — △278 △428 |
| 当期純利益 | | | | | | | | | | | |
| 自己株式の処分 | | 40 | | 73 | 113 | | | | | | 113 |
| 連結子会社株式の 取得による持分の増減 | | △9 | | | △9 | | | | | | △9 |
| 株主資本以外の 項目の変動額 | | | | | | △52 | △2 | 18 | △36 | 13 | △23 |
| 当期変動額合計 | △879 | 695 | △498 | 79 | △602 | △52 | △2 | 18 | △36 | 13 | △626 |
| 当期末残高 | 400 | 3,070 | 5,839 | △187 | 9,122 | 84 | 21 | 3 | 109 | 97 | 9,329 |

トピックス

日本創発グループブランド始動！

日本創発グループは、さらなる企業価値の向上を目的とし、全てのステークホルダーの皆様との、より高度なコミュニケーションを実現するために、グループブランドを始動いたしました。



シンボルマーク「創発ループ」

シンボルマークに込めた想い

人々のニーズや想いの変化。それに応えるための技術やサービスの進化。時代は猛烈な勢いで動いています。

私たちは、自らを変革しながら、その動きの一步先を走り続けていきます。

そのような私たちの姿は、時計において長針と短針をリードし続ける秒針に例えることができます。私たちがめざすのは、秒針が描く右回りの円。

しかし、世の中の変化に終わりが無い以上、私たちの進化にも終わりはありません。つまり、常に円をめざし、満足や妥協を排しながら、同様に多様性のチームワークをもって、円形という究極の目標を追い続ける“未完成”の集団です。

そのような私たちの姿を、躍動感のあるループで表現しています。

5社が新規に連結開始

当期においては、オフセット輪転印刷サービスを主要業務とする株式会社美松堂、精巧なフィギュアの企画製造販売を行う株式会社メディコス・エンタテインメント、紙器によるセールスプロモーションツール制作を得意とする株式会社エム・ピー・ビー、主に新築分譲マンションなどのセールスプロモーションの企画及び制作を行う株式会社アスティの業績が連結会計年度期首より加わっております。さらに、平成27年10月から、ファンシー・キャラクター文具・雑貨等の企画・製造を行う株式会社サカモトを連結業績に加え、業務拡大を図っております。



株式会社 **サカモト**

監査等委員会設置会社への移行

当社は、平成28年3月25日開催の第1回定時株主総会での承認のもと、監査等委員会設置会社へ移行いたしました。

これにともない、当社の取締役会は取締役10名、うち監査等委員である社外取締役6名の体制となり、過半数を社外取締役が占める構成となりました。取締役会は経営上の最高意思決定機関として当社及びグループ会社の経営戦略に基づいた経営の重要事項について審議決定を行うとともに、法令及び定款に定められた事項を決議し、それに基づいた業務執行状況を監督してまいります。

当社の監査等委員会は、経営の透明性と客観性を担保するため監査等委員の全員が社外取締役で構成され、適法性監査のみならず、妥当性監査を行い、取締役会の監督機能をより一層強化し、コーポレート・ガバナンスのさらなる充実を図ってまいります。

グループ会社紹介

当社グループは、純粋持株会社である株式会社日本創発グループと各事業領域における事業会社から構成されています。

各事業会社はそれぞれ独自の強みを持っています。

純粋持株会社である日本創発グループは各事業会社の経営管理およびそれに付随する経営資源調達配分の最適化を担うと共に、各社のシナジー創出と経営効率の向上を促進します。



各社紹介 ①



成旺印刷株式会社
エンタテインメント関連印刷
議決権比率:100%



株式会社大熊整美堂
出版印刷
議決権比率:100%



サンエーカガク印刷株式会社
付加価値印刷・シールラベル印刷
議決権比率:100%



株式会社キョーコロ
アルバム制作
議決権比率:100%



プリンティングイン株式会社
同人誌・美術印刷・ギャラリー運営
議決権比率:100%



株式会社ポパル
販売促進コンサルティング
トータルプロデュース
議決権比率:88%



各社紹介 ②



株式会社アスティ
 広告代理事業・SP企画制作
 議決権比率：100%



株式会社プレーズ
 コーポレートコミュニケーション・CSR
 議決権比率：100%



株式会社キャドセンター
 3DCG・デジタルコンテンツ制作
 議決権比率：99%



株式会社メディコス・エンタテインメント
 フィギュア企画・製作・製造
 議決権比率：99%



© 荒木飛呂彦 & LUCKY LAND COMMUNICATIONS/集英社



株式会社 サカモト

株式会社サカモト
 ファンシー・キャラクター文具
 雑貨の企画・製造
 議決権比率：98%



各社紹介 ③ (工場付帯グループ)

Lithmatic
東京リスマチック株式会社
<http://www.lithmatic.net>

東京リスマチック株式会社
商業印刷・サインディスプレイ
SPツール企画制作
議決権比率:100%



BISHODO

株式会社美松堂
出版印刷・商業印刷・SPツール
議決権比率:100%



株式会社エム・ピー・ビー
パッケージ仕器・企画製造
議決権比率:87%



各社紹介 4 (その他関連会社)

microgl^obe

株式会社マイクログローブ

WEB制作
WEBプロモーション企画制作
議決権比率:99%



株式会社ビアンコ

パッケージ・プロモーションツール企画
構造設計・タミー製作
議決権比率:100%



IMAGE MAGIC

株式会社イメージ・マジック

ノベルティ製作
議決権比率:47%



LANSELOT
Graphic Design Inc

株式会社ランスロットグラフィックデザイン

立体成型物製造加工
議決権比率:33%



SO-KEN

株式会社SO-KEN(ソウケン)

機能性インキ開発
議決権比率:30%



会社情報

会社概要

| | |
|--------|---|
| 商号 | 株式会社日本創発グループ |
| 英文商号 | JAPAN Creative Platform Group Co., Ltd. |
| 事業内容 | 傘下グループ会社の経営管理およびそれに付帯する業務 |
| 設立年月日 | 2015年1月5日 |
| 本社所在地 | 〒116-0014 東京都荒川区東日暮里6-41-8 |
| 資本金 | 400,000,000円 |
| 決算期 | 12月31日 |
| 会計監査人 | PwCあらた監査法人 |
| 取引金融機関 | みずほ銀行 三菱東京UFJ銀行 三井住友銀行 |
| 連結従業員数 | 1,542名(H28/1/1/時点)※臨時雇用者は含まれておりません。 |
| 顧問弁護士 | 荒山國雄法律事務所 |

役員

| | |
|-----------|------------|
| 代表取締役社長 | 鈴木 隆一 |
| 取締役 | 寺澤 眞一 |
| 取締役 | 鈴木 俊郎 |
| 取締役 | 根岸 大蔵 |
| 取締役 監査等委員 | 柴崎 隆夫(社外) |
| 取締役 監査等委員 | 齊藤 進(社外) |
| 取締役 監査等委員 | 大塚 利百紀(社外) |
| 取締役 監査等委員 | 野沢 佳津夫(社外) |
| 取締役 監査等委員 | 萩原 秀子(社外) |
| 取締役 監査等委員 | 西川 清子(社外) |

株式情報

| | |
|----------|---------------|
| 証券コード | 7814 |
| 上場証券取引所 | 東京証券取引所JASDAQ |
| 発行可能株式総数 | 40,000,000株 |
| 発行済株式総数 | 12,187,280株 |
| 1単元の株式数 | 100株 |
| 株主名簿管理人 | 三菱UFJ信託銀行 |
| 決算期 | 12月31日 |
| 定時株主総会 | 3月 |

株主メモ

| | |
|------------|--|
| 事業年度 | 1月1日から12月31日まで |
| 定時株主総会 | 毎年3月 |
| 剰余金の配当の基準日 | 3月31日、6月30日、9月30日、12月31日 |
| 公告方法 | 電子公告 URL: http://www.jcpjg.co.jp/ ただし電子公告による公告ができない場合は、 日本経済新聞に掲載して行います。 |
| 株主名簿管理人 | 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 |
| 同事務取扱場所 | 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 |
| 同事務連絡先 | 〒137-8081 東京都江東区東砂7丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL.0120-232-711(フリーダイヤル) |

ホームページのご案内

当社ホームページでは、最新のニュースや技術情報など、当社をご理解いただくためのさまざまな情報を提供しております。

URL:<http://www.jcpjg.co.jp/>



株式会社日本創発グループ

〒116-0014 東京都荒川区東日暮里 6-41-8
TEL.03-3807-8411